

平成 23 年 4 月 14 日

各 位

財団法人九州・山口地域経済貢献者顕彰財団  
株式会社 西日本シティ銀行

## 第 38 回（平成 22 年度）経営者賞受賞者決定のお知らせ

[第 38 回経営者賞受賞者](#)が別紙の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

尚、表彰式・祝賀会は平成 23 年 4 月 21 日（木）11:00 よりグランド・ハイアット福岡（3 階ボール・ルーム）にて開催予定ですので、あわせてご案内申し上げます。

以 上

### 【お問合せ先】

財団法人九州・山口地域経済貢献者顕彰財団  
事務局 石川・清家

TEL092-473-6777 FAX:092-473-6850

(財団法人福岡文化財団 内)

## 第 38 回（平成 22 年度）「経営者賞」受賞者

ナカシマダ マサノリ

中島田 正徳 氏（71 歳）

MASANORI NAKASHIMADA

株式会社中島田鉄工所 代表取締役会長

福岡県八女郡

1939 年 7 月 14 日生

ノブヨシ マサキヨ

延吉 正清 氏（70 歳）

MASAKIYO NOBUYOSHI

財団法人平成紫川会 社会保険小倉記念病院 院長

福岡県北九州市

1940 年 6 月 11 日生

セキ フミヒコ

関 文彦 氏（69 歳）

FUMIHIKO SEKI

株式会社関家具 代表取締役社長

福岡県大川市

1942 年 4 月 17 日生

## 第 38 回 (平成 22 年度) 経営者賞

|           |   |          |                |        |
|-----------|---|----------|----------------|--------|
| 氏 名       | ナカシマダ マサノリ<br><b>中島田 正徳 氏 (MASANORI NAKASHIMADA)</b>  |          |                |        |
| 生年月日(年齢)  | 1939 年 7 月 14 日生 (71 歳)   |          |                |        |
| 会社名(役職)   | 株式会社中島田鉄工所 代表取締役会長  |          |                |        |
| 所在地       | 〒834-0196 福岡県八女郡広川町日吉 1164-4(広川中核工業団地内)   |          |                |        |
| TEL & FAX | TEL0943-32-4331 FAX0943-32-5134   |          |                |        |
| 事業内容      | ヘッダー、フォーマー及極小部品向けプレス機の製造販売  |          |                |        |
| 資本金       | 45 百万円  |          |                |        |
| 従業員数      | 128 名   |          |                |        |
| 創業・創立     | 創業 1911 年(明治 44 年) / 設立 1951 年(昭和 26 年)   |          |                |        |
| 工場・営業所    | 【営業所】東京・名古屋・大阪<br>【駐在所】米国(ロサンゼルス)・ドイツ(ニュールンベルグ)   |          |                |        |
| 年間業績      | 決算期   | 売上高      | 経常利益(税引後)      | 自己資本比率 |
|           | 2011 年 3 月予想  | 2,500 百万 | 150 百万         |        |
|           | 2010 年 3 月  | 2,536 百万 | 222 百万(134 百万) | 46%    |
|           | 2009 年 3 月  | 3,350 百万 | 388 百万(218 百万) | 40%    |
|           | 2008 年 3 月  | 3,638 百万 | 510 百万(302 百万) | 42%    |
| 表彰要旨      | 中島田氏は 1995 年(平成 7 年)社長就任。2011 年(平成 23 年)1 月会長就任。当社は、現在鍛圧機械の専門メーカーで、1911 年(明治 44 年)に福岡県久留米市で創業。精密機械の生産で培った技術を投入して、1960 年(昭和 35 年)に日本で初めて、輸入機械に対抗する高性能の高速ヘッダーを開発した。<br>1969 年(昭和 44 年)に「PF630 型 2D3B 高速ヘッダー第 1 号機」を開発し、その画期的な機構と高精度、優れた生産性によって世界の注目を集め、以来、複雑化、高度化するニーズに、オリジナル技術と自動化されたシステムによる一貫生産性をもって対応し、高性能のヘッダー・フォーマーを次々と世に送り出している。現在、国内におけるヘッダー・フォーマーを取扱う企業は当社を含めて 3 社が競合しているが、当社は、腕時計、自動車、携帯電話、旅客機からパソコンに至るまで、情報機器等で使用される、特に 2,5 mm 以下の極小の金属部品を生産するヘッダー・フォーマーと呼ばれるプレス機の分野では、世界シェアの半分、日本では 8 割を占めている。 |          |                |        |

又、国内の有力メーカーはもとより、アメリカ、ヨーロッパを始めとする世界中の主力メーカー各社に 8,000 台以上の機械を納入しており、その高精度の加工技術は厚い信頼を得、現在、海外での売上は、全体の 40% を占める迄に至っている。

高い精密度の裏付けは、独自の設計開発に加えて金属の面と面が滑らかに接するよう、表面に細かな切り込みを刻む「きさげ」と呼ばれる作業を必須修得技術にするなどで差別化を図っていることである。

又、約 600 の部品のうち約 7 割を内製しているため、取引先の抱える加工課題や故障にも素早く対応出来、今後は、将来を見据えて他業者と提携して取り組むことも考慮している。

社員の技術向上にも力を入れており、実践を兼ねてこれまで女性を含む 10 数名を海外に派遣しており、管理職の多くが 5 年前後の海外駐在経験者である。

業績は自動車業界の不況により、売上が減少しているが、収益面は問題なく、自己資本比率 46%と高く安定している。

2009 年(平成 21 年)秋に旭日双光章を受章。

1998 年(平成 10 年)ISO9001、2010 年(平成 22 年)ISO14001 認証取得。

ヘッダーとは、「頭を打つ」という意味で、金属の頭をプレスしてねじやボルト等比較的単純な形状の部品を製作する機械、フォーマーとは多工程のプレスでより複雑な形状の部品を製作する。

## 第 38 回 (平成 22 年度) 経営者賞

| 氏 名          | ノブヨシ マサキヨ<br>延吉 正清 氏 (MASAKIYO NOBUYOSHI)   |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
|--------------|---|--------------------|--------|-----------|--------|--------------|-----------|--|--|------------|-----------|-------------------|-----|------------|-----------|------------------|-----|------------|-----------|--------------------|-----|
| 生年月日(年齢)     | 1940 年 6 月 11 日生 (70 歳)   |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 会社名(役職)      | 財団法人平成紫川会 社会保険小倉記念病院 院長   |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 所在地          | 〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野 3-2-1   |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| TEL & FAX    | TEL093-511-2000 FAX093-511-3240   |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 事業内容         | 19 の診療科からなる病院の経営<br>病床 658 床 (一般病棟 591 床、CCU20 床、ICU20 床、SCU15 床、HCU12 床)   |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 資本金          | 200 百万円   |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 従業員数         | 1,212 名 (医師 169 名、看護師 711 名、医療技術 150 名、事務 85 名他)  |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 創業・創立        | 創業 1916 年 (大正 5 年)  |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 年間業績         | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">決算期</th> <th style="text-align: right;">収 入</th> <th style="text-align: right;">経常利益(税引後)</th> <th style="text-align: right;">自己資本比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011 年 3 月予想</td> <td style="text-align: right;">20,000 百万</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2010 年 3 月</td> <td style="text-align: right;">19,615 百万</td> <td style="text-align: right;">641 百万 (1,597 百万)</td> <td style="text-align: right;">38%</td> </tr> <tr> <td>2009 年 3 月</td> <td style="text-align: right;">18,768 百万</td> <td style="text-align: right;">899 百万 ( 897 百万)</td> <td style="text-align: right;">34%</td> </tr> <tr> <td>2008 年 3 月</td> <td style="text-align: right;">18,776 百万</td> <td style="text-align: right;">661 百万 ( 1,547 百万)</td> <td style="text-align: right;">50%</td> </tr> </tbody> </table> | 決算期                | 収 入    | 経常利益(税引後) | 自己資本比率 | 2011 年 3 月予想 | 20,000 百万 |  |  | 2010 年 3 月 | 19,615 百万 | 641 百万 (1,597 百万) | 38% | 2009 年 3 月 | 18,768 百万 | 899 百万 ( 897 百万) | 34% | 2008 年 3 月 | 18,776 百万 | 661 百万 ( 1,547 百万) | 50% |
| 決算期          | 収 入   | 経常利益(税引後)          | 自己資本比率 |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 2011 年 3 月予想 | 20,000 百万   |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 2010 年 3 月   | 19,615 百万   | 641 百万 (1,597 百万)  | 38%    |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 2009 年 3 月   | 18,768 百万   | 899 百万 ( 897 百万)   | 34%    |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 2008 年 3 月   | 18,776 百万   | 661 百万 ( 1,547 百万) | 50%    |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |
| 表彰要旨         | <p>延吉氏は、1974 年(昭和 49 年)社会保険小倉記念病院に着任し、2003 年(平成 15 年)病院長に就任。2004 年(平成 16 年)に、財団法人平成紫川会を創設し、理事長に就任した。</p> <p>延吉氏は、1979 年(昭和 54 年)に心臓病センターを開設して、1981 年(昭和 56 年)、心臓カテーテル手術を日本で初めて行い、わずか 10 分程度で治療を済ませることに成功した。1 日 20 件以上、年間 3,000 件もの治療を行い、これまで 5 万人以上の患者を救ったことから、「心臓カテーテルの神様」と呼ばれ、この分野では日本を代表する医師の一人として世界的に知られている。</p> <p>又、カテーテル治療を生中継する日本初の公開手術や、若手医師へ技術指導を行うなど、日本に心臓カテーテル治療を広めた功績は、海外でも高い評価を得ている。</p> <p>当病院は、心臓カテーテル手術、経皮経管的冠動脈形成手術に於いて、20 年以上連続で日本一の実績を誇っており、2010 年(平成 22 年)12 月に、JR 小倉駅北口と歩行者デッキで接続された、敷地面積 27,690 m<sup>2</sup>(約 8,390</p>  |                    |        |           |        |              |           |  |  |            |           |                   |     |            |           |                  |     |            |           |                    |     |

坪)、建築面積 17,821 m<sup>2</sup>(約 5,400 坪)、延床面積 86,063 m<sup>2</sup>(約 26,000 坪)の、総合病棟と心臓血管病棟からなる新病院へ新築移転した。

病床数 658 床のうち、個室数を旧病院の 11 倍、278 床に増加し、特に 2 室あるスーパーVIP ルームは 200 m<sup>2</sup>と広く、窓も大きく明るい。その他の個室も採光よく広々と設計され、各階の天井・廊下は 2.8m と高く、3 面スクリーンが設置された 1,000 人が収容できる講堂や 660 台収容可能な駐車場、癒しの空間を演出する中庭や屋上庭園等が設備され、患者からもリラックス出来ると好評で、ベッドの稼働率 98% と高い。これまでの病院のイメージを覆す建築はこれからの病院のモデルケースとして注目を浴び、見学者も多い。患者も全国各地から来院し、今期の収入は 230 億円を予想している。又、患者の増加に伴い、付添家族、見舞客、取引業者等の利用者も増加しており、小倉の経済効果やまちづくりにも寄与している。その他、地域完結型医療を地元根付かせるため、地域医療連携の強化を図る等、先駆的な役割を果たしている。

業績も安定しており、自己資本比率も高く問題ない。

延吉氏は、院長就任後、職員に 1 泊 2 日の研修を実施。これまで 39 回、2,700 名が受講している。又、コミュニケーションを図るための「院長と語る会」は 15 回を数えるなど、人材育成にも力を入れている。

1984 年(昭和 59 年)より、アジアを中心とした多くの医師との血管治療や心臓病治療の情報交換の場として、病院の心臓カテーテル室とアジア太平洋インポートマート(AIM)とを結んだ「小倉ライブ」を開催。第 1 回目から実行委員長を務め、既に 27 回を重ね、海外の医師との交流を深めている。

延吉氏は、日本心血管インターベンション学会及び日本心血管カテーテル治療学会を創設し、初代理事長として学会の発展にも尽力した。現在、日本を代表する医師であると同時に、病院経営者としても卓越した手腕を発揮している。

## 第 38 回 (平成 22 年度) 経営者賞

| 氏 名           | セキ フミヒコ<br>関 文彦 氏 ( F U M I H I K O S E K I )  |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
|---------------|--|-----------------|--------|-----------|--------|--------------|----------|--------|--|------------|----------|----------------|-----|------------|----------|----------------|-----|------------|----------|-----------------|-----|
| 生年月日(年齢)      | 1942 年 4 月 17 日生 ( 69 歳 )  |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 会 社 名(役職)     | 株式会社 関家具 代表取締役社長   |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 所 在 地         | 〒831-0033 福岡県大川市幡保 98-7  |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| T E L & F A X | TEL0944-88-3515 FAX0944-87-3258  |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 事 業 内 容       | 家具の企画・製造・販売・輸入<br>( ベッド 15%、ソファ-13%、ダイニングセット 13% 他 )   |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 資 本 金         | 140 百万円  |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 従 業 員 数       | 200 名 ( 内、パート 30 名 )   |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 創 業 ・ 創 立     | 創業 1968 年 ( 昭和 43 年 ) / 設立 1982 年 ( 昭和 57 年 )  |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 工 場 ・ 営 業 所   | 東京事務所 ( 品川区西五反田 T O C ビル 9F )<br>東京ショールーム ( 品川区東五反田 東京デザインセンタービル 4F )<br>新宿ショールーム ( 新宿区西新宿 新宿パークタワービル 5F )   |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 年 間 業 績       | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">決 算 期</th> <th style="text-align: right;">売 上 高</th> <th style="text-align: right;">経常利益(税引後)</th> <th style="text-align: right;">自己資本比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011 年 5 月予想</td> <td style="text-align: right;">8,000 百万</td> <td style="text-align: right;">400 百万</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2010 年 5 月</td> <td style="text-align: right;">6,426 百万</td> <td style="text-align: right;">322 百万 (46 百万)</td> <td style="text-align: right;">21%</td> </tr> <tr> <td>2009 年 5 月</td> <td style="text-align: right;">6,850 百万</td> <td style="text-align: right;">178 百万 (40 百万)</td> <td style="text-align: right;">20%</td> </tr> <tr> <td>2008 年 5 月</td> <td style="text-align: right;">8,190 百万</td> <td style="text-align: right;">233 百万 (157 百万)</td> <td style="text-align: right;">20%</td> </tr> </tbody> </table> | 決 算 期           | 売 上 高  | 経常利益(税引後) | 自己資本比率 | 2011 年 5 月予想 | 8,000 百万 | 400 百万 |  | 2010 年 5 月 | 6,426 百万 | 322 百万 (46 百万) | 21% | 2009 年 5 月 | 6,850 百万 | 178 百万 (40 百万) | 20% | 2008 年 5 月 | 8,190 百万 | 233 百万 (157 百万) | 20% |
| 決 算 期         | 売 上 高  | 経常利益(税引後)       | 自己資本比率 |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 2011 年 5 月予想  | 8,000 百万   | 400 百万          |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 2010 年 5 月    | 6,426 百万   | 322 百万 (46 百万)  | 21%    |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 2009 年 5 月    | 6,850 百万   | 178 百万 (40 百万)  | 20%    |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 2008 年 5 月    | 8,190 百万   | 233 百万 (157 百万) | 20%    |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 関 連 会 社       | 株式会社 関家具カーゴ<br>株式会社 大川デザインミュージアム   |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |
| 表 彰 要 旨       | <p>1968 年(昭和 43 年)、関氏が 25 歳の時にトラック 1 台を購入し、家具販売を目的に個人創業。1982 年(昭和 57 年)に法人化、社長就任。</p> <p>全国有数の家具産地大川でも老舗企業の一つであり、積極的な営業活動により、地元元気注入する企業として全国でもトップクラスの家具問屋に成長させた。取扱っているベッド及び、世界の銘木の一枚板 ( 最長 6.5m ) で作る美しいテーブルについては、種類も数多く品揃えされており、この分野で日本一を目指している。販売エリアは、北海道から沖縄まで全国全域に展開しており、九州地区(30%)を中心に得意先 1,800 社、2,500 店舗を確保している。</p>   |                 |        |           |        |              |          |        |  |            |          |                |     |            |          |                |     |            |          |                 |     |

当社の強みは、商品多様化を目的に、商品を企画開発して、自社をはじめ世界の家具工場に発注して商品化したものを全国の取引先へ卸すという独自のスタイルを取っており、現在では東南アジア、ヨーロッパを中心に、輸入家具の売上が70%を占めるまでに至っている。

又、当社を中心に、家具関連グループを形成し、仕入から販売、配送まで一貫してグループ内で行っている。仕入れには社長自らが、遠くはアフリカガボン共和国、カメルーンまで足を伸ばしている。

業績は、家具需要の低迷等外部環境が依然として厳しい中、創業以来42年間黒字経営を続けている。

関氏は独自の経営理念に基づく強力なリーダーシップを発揮し、「我が信条」「経営の心得13条」の実践と、電子メールによる従業員との密なコミュニケーションにより、信頼とやりがいを生み出している。

従業員は、平均年齢28歳と若く、45%に当たる80名が学卒者であり、定着率は94%と高い。東北地方や海外より広く採用し、定年退職者の再雇用も行っており、また、毎年、海外の現地メーカーへ派遣研修を行うなど、現在、働きやすい企業として、経済産業省の雇用促進優良企業に選定されている。

2010年(平成22年)には、大川の活性化に尽力した功績で、日刊工業新聞社より第27回「地域社会貢献者賞」を受賞。2011年(平成23年)1月には福岡県より福岡県中小企業承認企業として「経営革新福岡県知事賞」を受賞した。又、同月、マレーシアより「リーダーシップアワード2010年」を受賞した。

2009年(平成21年)には、本社10階に企業博物館「大川デザインミュージアム」を開設。大川市の歴史や家具、伝統的な工具などの展示を通して、地域文化の情報発信に貢献している。

又、大川家具商業会副理事長として、家具業界の発展にも力を注ぎ、現在、社屋裏に業務部門の統一を図るため、頭脳工場として新社屋を建設中である。

当社は、「地域活性化と元気な地元」を目指して、福岡ソフトバンクホークスのスポンサー、サガン鳥栖のピッチスポンサーになり、スポーツ振興にも寄与している。

2007年(平成19年)ISO9001認証取得。